

JAIA F☆☆☆☆

JAIA 4 VOC基準適合

環境対応弾性接着剤

## ダイアボンドDX533B

ダイアボンドDX533Bは、住宅、建材メーカー等に多目的に開発致しました超速硬化一液弾性接着剤です。

### § 特長

1. ノンホルムアルデヒド仕様でVOC対策品です。
2. 無溶剤の上フタル酸エステルなどの環境負荷物質となる可塑剤を使用していないため、殆ど無臭であり、建設後の住宅環境は勿論のこと建設中の作業環境も抜群です。
3. 初期の立ち上がり接着強度が極めて高い。
4. 一液性のため計量混合などの作業が必要なく、作業性良好です。
5. 硬化後ゴム弾性体となるため、硬化歪みがなく、外的からの振動衝撃を吸収します。
6. 常温湿気硬化のため、特別な加熱は必要ありません。
7. 耐寒、耐熱に優れ温度変化による接着力の変化が少ない。
8. 無溶剤のため硬化後の肉やせが少なく、充てん接着が可能です。

### § 用途

1. 熱膨張係数差の大きい材料の接着。
2. 冷熱が繰り返される箇所の接着。
3. 凹凸のある材料の接着。
4. 振動を受けやすい箇所の接着。

### § 一般性状

主 成 分		変成シリコーン
外 観		白色
不 揮 発 分 (%)		98 ~ 100
粘 度 (mPa·s) at20℃		50万 ~ 100万
タックフリータイム(分) at20℃		10
硬 化 日 数 (日) *	at 5℃	約 10
	at20℃	約 3
	at30℃	約 2
保 証 期 間 (月) at25℃		6

\* 深さ 5 mm・巾 15 mm・長さ 100 mm のアルミチャンネル内に充填し、全体が硬化するまでの日数

## § 使用方法

1. 被着材表面の錆、油などの汚れを除去し、シンナー等の溶剤で脱脂します。  
(プラスチックや塗面は表面を侵さない溶剤ノルマルヘキサン、アルコール等を使用して下さい。)
2. カートリッジガンを使用し、ビード状塗布、点状塗布などを行って下さい。
3. 貼り合わせは常温で7分以内に行ってください。
4. 貼り合わせ後、必要に応じてテープ等で固定して下さい。
5. 養生は被着材の種類大きさなどで変化しますが、通常常温で30分～1時間位で初期強度が発現します。

## § 硬化後の物性 (JIS K 6301 1号ダンベル)

【at20℃】

ゴム硬度 (JIS A 型)	55
最大伸び (%)	162
最大引張強さ (MPa)	1.8

## § 接着可能時間

温度	時間 (分)
5 °C	11
20 °C	7
35 °C	4

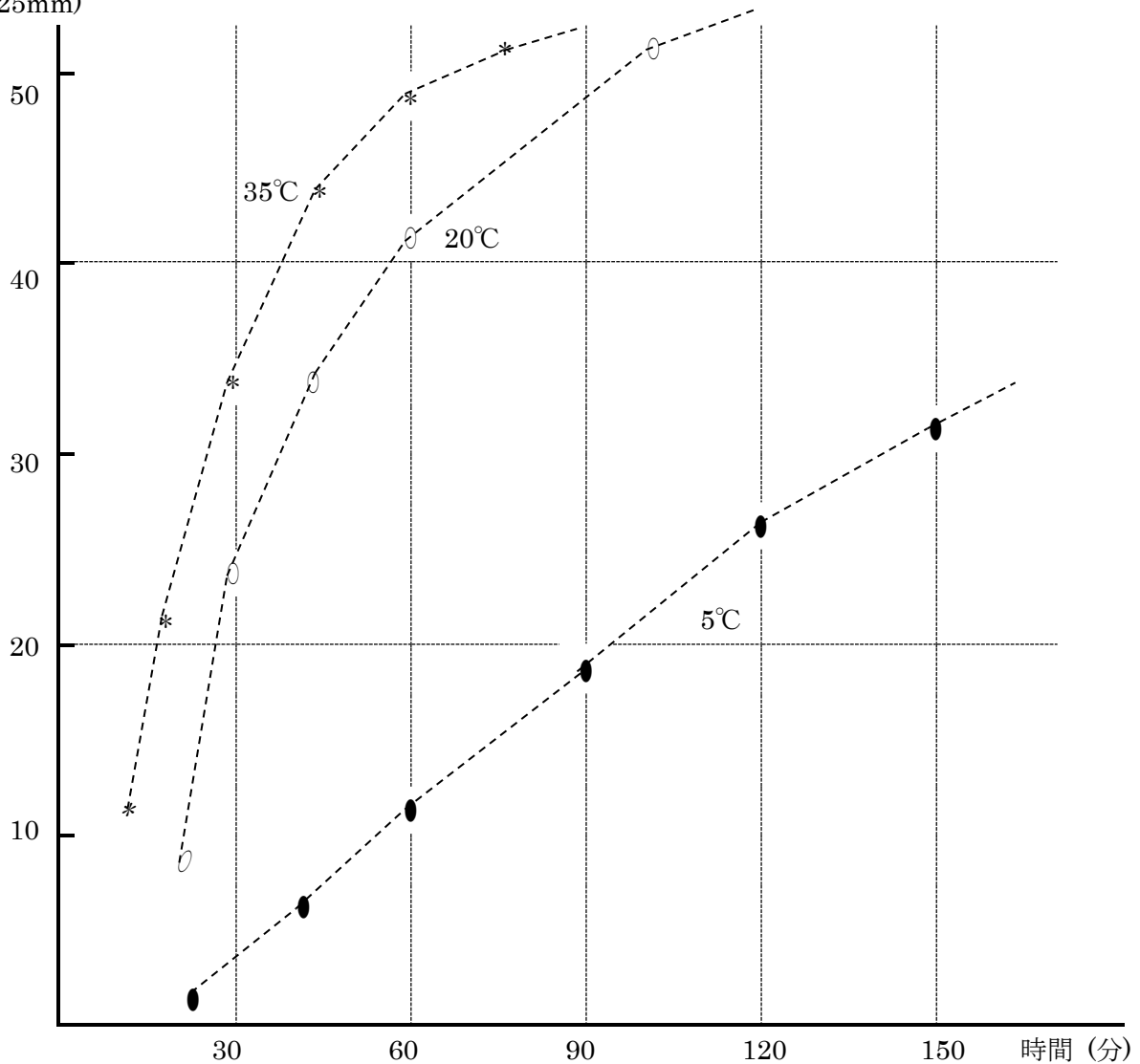
## § 温度と粘度

温度 (°C)	5	10	20	30	35
粘度 (万 mPa·s)	122	108	80	73	68

§ 接着性能

1. 初期接着性 (合板 対 キャンバス)

(N/25mm)



2. フラットワイズ (at 20°C)

【N / 300 mm × 300 mm】

被着材 \ 時間	10	20	30	60
フレキボード / 石膏	410	600	790	800
フレキボード / 合板	371	590	810	850

3. せん断強さ

【MPa】

被着材 \ 条件	常 態	耐 水	熱老化
ステンレス板相互	2.6	2.2	2.9
硬質塩ビ板相互	2.7	2.1	3.0

常 態 : 常温 6 日間養生後測定

耐 水 : 養生後 20 °C 水中 6 日間投入後ただちに測定

熱老化 : 70 °C・6 日間投入後常温にて測定

4. 各種被着材に対する接着性

はく離強さ (180 度方向)

【N/25mm】

被着材 \ 条件	常 態	耐 水	熱老化
アルミ板／綿帆布	56	45	57
ステンレス／綿帆布	54	5	56
硬質塩ビ板／綿帆布	51	46	52
人工大理石／綿帆布	53	44	55
スレート／綿帆布	56	15	10
合板／綿帆布	51	46	52

常 態 : 常温 6 日間養生後測定

耐 水 : 養生後 20 °C 水中 6 日間投入後ただちに測定

熱老化 : 養生後 70 °C・6 日間老化後常温にて測定

尚、材料の種類、品番等で接着性能が変化する場合があります。特に耐水、熱老化等で接着性が低下する場合には、プライマーの使用をお願い致します。

プライマーの選定は、当社で確認させていただきます。

§ 硬化物の耐薬品性

耐薬品性	ゴム硬度 (JIS A 型)
ブランク	55
食塩水 (10 %)	50
苛性ソーダー (10 %)	42
硫酸 (10 %)	52
メチルエチルケトン	12
メタノール	0
トルエン	2
ノルマルヘキサン	27
マシン油	50

常温で 6 日間各薬品に浸せき後、ゴム硬度測定する。

§ 硬化物の熱老化安定性

温度	ブランク	80 °C	100 °C	120 °C
ゴム硬度 (JIS A 型)	52	60	60	粉末化

各温度下で 30 日間投入し、常温に戻してから測定。

## § 注意事項

- ・ 幼児の手の届かない所に保存し、いたずらしないよう注意して下さい。
- ・ 接着用途以外には使用しないで下さい。
- ・ 直接皮膚に触れないで下さい。触れた場合は、すぐウエスで拭き取って石けんで洗って下さい。
- ・ あやまって目に入れた場合はすぐ水洗し、医者診断を受けて下さい。
- ・ 開封後はすみやかに使用して下さい。
- ・ 空容器は、中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- ・ 接着剤を廃棄する場合、産業廃棄物の認可を受けた専門業者に委託して下さい。
- ・ 詳しくは安全データシート (SDS) をご参照下さい。
- ・ 表面が変色 (淡いピンク) する場合があります。

## § 保存上の注意

- ・ 保存は直射日光、火気、湿気を避け 5~25 °C で冷暗所に保管して下さい。
- ・ 消防法は非該当です。
- ・ 保存期間は 6 ヶ月です。(at25 °C)

☆ 上記の接着性能データは、当社実験室で得られた値ですので、接着剤選定の目安としてご使用下さい。環境条件や作業条件などにより、得られる値も変化しますので、より正確な接着性能を求めたい場合は、それぞれの用途に合わせて確認試験されることをお勧めします。